

国際会議論文発表者助成候補者募集要項（2024 年度後期）

2024 年 7 月 12 日
公益財団法人 N E C C & C 財団

1. 助成の概要

本助成は、海外で開催される国際会議において、C&C 技術分野に関する論文発表を行う国内の大学の大学院に在籍する学生に対して、渡航費用等の会議に参加するための費用を補助するものです。

C&C 技術分野とは、情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術、及びこれらの技術が融合する ICT 技術分野に加え、これらの技術を基盤として応用発展してきたデータサイエンス、人工知能(AI)、センシング、認識、ロボティクス、自動制御、情報セキュリティ、仮想現実など、例えばスマート社会を支える技術を含みます。

2. 助成候補者の資格

- (1) 国際会議発表時点で、国内の大学の大学院（これに準ずる教育機関の研究科（大学院相当）を含む）に在籍し、C&C 技術分野の研究に携わる 40 歳以下の学生であって、学生が所属する大学の指導教員から推薦を受けた者。国際会議発表時に大学院の学生であれば、大学の学部_に在籍中でも応募は可。
- (2) 助成対象となる期間（「4. 募集」の項を参照）に海外で開催される査読付きの国際会議での論文採択が、原則として確定していること。採否が未確定の段階でも応募できます。その場合、論文採択決定の確証（採択通知など）の提出により、正式な助成候補者とします。論文不採択となった場合は、助成資格を失います。
- (3) 発表論文の筆頭著者で、かつ発表者であること。
- (4) 参加する国際会議は、学会等の学術団体が主催、共催、協賛する会議であること。
- (5) 経済的支援の必要性が高いこと。

3. 助成の内容

- (1) 助成対象者に国際会議の開催地別に定めた助成金(15~30 万円)を支給します。助成金は、旅費、会議参加登録費、宿泊費、他関連費に充当することができます。
- (2) 国際会議への参加がオンラインとなった場合には、会議参加登録費用の日本円負担額を万円単位で切り上げた額を助成金額とします。
- (3) 助成金は、原則として助成対象者名義の銀行口座に振り込みます。

4. 募集

- (1) 募集期間： 2024 年 7 月 12 日～8 月 30 日
- (2) 助成対象となる国際会議の開催期間：
2024 年 10 月 15 日～2025 年 4 月 30 日に海外で開催される国際会議が対象となります（会



議開催期間の一部が含まれていれば応募可)。

* 助成候補者は年 2 回 (前期と後期) 募集します。参加する国際会議の開催に合わせて応募してください。

(3) 同一推薦者または研究室から推薦できる件数 :

応募締切日時時点で、博士前期課程(学部を含む)と博士後期課程のそれぞれ 1 件(1 名)、計 2 件(2 名)まで推薦可。

(4) 募集人数 : 20 名程度

(5) C&C 分野での女性の活躍に期待し、女性研究者の応募を歓迎します。

5. 応募書類の作成と提出方法

(1) 応募時に提出する書類(ファイル)

① 国際会議論文発表者助成候補者推薦書 (Excel)

所定の推薦書の最新版を財団ウェブサイトからダウンロードすること。写真貼付欄には助成候補者の顔写真の JPEG ファイルをペースト(貼り付け)すること。旧版の使用や、記入漏れのある場合は原則として受け付けません。

https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html

② 助成候補者の顔写真 (JPEG)

推薦書に貼り付けた候補者の顔写真の JPEG データを提出すること。サイズは、600×450 ピクセル以上であること。

③ 発表論文 (PDF)

発表論文の PDF ファイルを提出すること。論文の最終稿が完成していない場合は、予定稿、国際会議発表申込時の投稿論文、またはアブストラクトなどの発表内容がわかるものを提出すること。

④ 国際会議の採択通知 (PDF)

採択通知書を PDF 化し提出すること。採択通知が Email のみの場合は、メールのヘッダ情報を含む全文を PDF 化し、提出すること。採択未確定者は、採否通知が届き次第、通知書の PDF を提出すること。

(2) 推薦書記入の注意点

① 推薦者は、助成候補者の指導教員とすること。

② 推薦書 1 通につき、1 名の助成候補者を推薦すること。

③ 推薦書の全ての事項について正しく記入すること。記入に不備がある推薦書は受け付けません。

④ 連絡先(住所、電話、Email など)は、必ず連絡が取れる宛先を正しく記入すること。Email アドレスの誤りが多いので、よく確認すること。

⑤ 推薦の理由、発表論文の要約及び C&C や社会への寄与などの文章は、平易で簡潔に記述すること。

(3) 応募書類の提出方法

推薦者が、Email に提出書類を添付し、Cc に助成候補者を加え、提出書類送付先宛に提出すること。郵送は受け付けません。財団にて推薦書類を受付後、その旨返信します。書類提出



後、翌日までに返信がない場合は、問合せください。

(4) 締切

2024年8月30日(金) 13:00 Email 必着

* 締切間際は応募受付が混雑します。早めに応募してください。

6. 選考と採否通知

(1) 選考

本財団の審査委員会にて書類審査し、助成候補者を決定します。

(2) 採否通知

2024年10月上旬に、推薦者ならびに助成候補者宛に助成の採否を Email にて通知します。採用者の内、国際会議の採否未確定者は内定とし、「助成内定通知」を送ります。採択通知を確認後に決定とし「助成決定通知」を送ります。不採択となった場合は内定を取り消します。

7. 助成対象者の義務

国際学会発表終了後、14日以内に以下の書類を、提出書類送付先宛に Email 添付して提出すること。

■発表後に提出する書類(ファイル)

(1) 発表論文 (PDF)

発表論文の最終稿を提出してください。応募時と変わらない場合でも、提出してください。

(2) 発表のプレゼン資料 (PDF)

会議での発表で使用したプレゼン資料を提出してください。

(3) 参加報告書 (PDF)

参加した会議の概要(論文採択率、発表件数、参加者数がわかれば記載してください)や印象、ご自身の発表の感想、他の注目する発表、抱負など自由に書いてください。指定の書式はありません。自由フォーマットとします。

(4) 会計報告書 (Word)

今後の助成金額の参考とします。助成金の使途だけでなく、国際会議参加に関わる費用全体について、指定の書式を使って報告してください。

(5) アンケート回答 (Word)

今後の助成の参考とします。指定の書式を使って報告してください。

* (4)と(5)の書式は、以下の財団 Web サイトからダウンロードしてください。

https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html

8. その他

(1) 他の機関から今回の国際会議参加のための援助を受ける場合でも、本助成を受給できます。

(2) 助成金受給に際し、参加する国際会議や発表論文の内容等、応募時の条件を変更した者はその資格を失います(論文のレビュー過程等で生じた軽微な変更等を除く。)

(3) 助成金受給者について、受給後、当財団の年次活動報告書「1年のあゆみ」に次の事項を掲



載する予定です。不都合のある方は事務局まで申し出てください。

掲載予定事項：氏名、顔写真、応募時所属・学年、国籍、発表論文名、参加した国際会議名、開催期間、開催地

9. 提出書類送付先

公益財団法人 NEC C&C 財団

専務理事 宮崎 孝 宛

Email : kokuron(at)candc.jp.nec.com ※(at) は@に置き換えて下さい

10. 本件に関する問い合わせ先

公益財団法人 NEC C&C 財団

事務局

Email : kokuron(at)candc.jp.nec.com ※(at) は@に置き換えて下さい

以上

